

[表面] 試験が始まる前にこの頁に書いてあることをよく読んでください。
(裏面は試験問題になっているので、指示があるまで見てはいけません)

第二種電気工事士 技能試験 [試験時間 40分]

<< 注意事項 >>

1. 受験番号札に受験番号及び氏名を記入し、試験終了後、作品にしっかりと取り付けてください。取り付け位置は、どこでも結構です。
2. 試験終了後、作業を続けている場合は、失格となります。

<< 支給材料等の確認 >>

試験開始前に監督員が指示しますので、指示に従って与えられた材料等を下記の材料表と必ず照合し、材料の不良、破損や不足等があれば監督員に申し出てください。

試験開始後の支給材料の交換には、一切応じられませんので、材料確認の時間内に必ず確認してください。
なお、監督員の指示があるまで照合はしないでください。

材 料	
1. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形 (シース青色), 2.0mm, 2心, 長さ約 250mm	・ 1本
2. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形, 1.6mm, 2心, 長さ約 850mm	・ 1本
3. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形, 1.6mm, 3心, 長さ約 1050mm	・ 1本
4. 露出形コンセント (カバーなし)	・ 1個
5. 引掛シーリングローゼット (ボディ (角形) のみ)	・ 1個
6. 埋込連用タンブラスイッチ (3路)	・ 2個
7. 埋込連用取付枠	・ 2枚
8. リングスリーブ (小)	・ (予備品を含む) 6個
9. 差込形コネクタ (2本用)	・ 2個
10. 差込形コネクタ (3本用)	・ 2個
・ 受験番号札	・ 1枚
・ ビニル袋	・ 1枚

<< 追加支給について >>

露出形コンセント用端子ねじ、リングスリーブ及び差込形コネクタは、作業のやり直し等により不足が生じた場合、申し出 (挙手をする) があれば追加支給します。

〈 施工条件 〉

1. 配線及び器具の配置は、図に従って行うこと。
2. 3路スイッチの配線方法は、次によること。
3路スイッチの記号「0」の端子には電源側又は負荷側の電線を結線し、記号「1」と「3」の端子にはスイッチ相互間の電線を結線する。
3. 電線の色別（絶縁被覆の色）は、次によること。
 - ①電源からの接地側電線には、すべて**白色**を使用する。
 - ②電源から3路スイッチ **S** 及び露出形コンセントまでの非接地側電線には、すべて**黒色**を使用する。
 - ③次の器具の端子には、**白色の電線**を結線する。
 - ・露出形コンセントの接地側極端子（Wと表示）
 - ・引掛シーリングローゼットの接地側極端子（接地側と表示）
4. VVF用ジョイントボックス部分を経由する電線は、その部分ですべて接続箇所を設け、接続方法は、次によること。
 - ①A部分は、差込形コネクタによる接続とする。
 - ②B部分は、リングスリーブによる接続とする。
5. 露出形コンセントへの結線は、ケーブルを挿入した部分に近い端子に行うこと。